

高岡市男女平等推進プラン情報誌発行事業【高岡市】

総事業費

193 千円

交付金額

96 千円

地域の実情と課題

「男性は仕事を優先し、女性は家庭を優先すべき」という考え方は、依然として根強く残っており、本市が令和3年度に実施した市民意識実態調査での回答でもその傾向が見られた。男女平等・共同参画社会の実現のため、男女が互いを尊重し協力しあえる関係を築けるよう意識啓発の取り組みを進めていく必要がある。

目的・目標

情報誌の発行 1回／年1回(2,000部・全8ページ)
あらゆる年代・立場の人にとって有用な情報誌を作成するため、編集会議において各編集員からの様々な意見を取り入れながら作成した。

事業の特徴

- ・公募によって選ばれた市民編集員4名が、高岡市男女平等推進プランや高岡市に所縁のある女性の活躍等を特集した情報誌を作成した。(内容:『生きやすい』ってどういうこと?～『人権』について考える～、高岡市の男女平等・共同参画に向けた取り組み、高岡で活躍している女性の生い立ちや功績の紹介等)
- ・市公式SNSでの周知やホームページへの掲載等により、本市の取り組みや市民・事業所・団体等の活躍を広く周知することで、市民の男女平等・共同参画や女性活躍への意識啓発を図った。

連携団体

- ・編集会議やセンター、課において情報誌のテーマや特集内容について協議した。
- ・情報誌のテーマや特集内容について、高岡市男女平等推進センターネットワーク会議にて報告した。

事業の効果

男性介護者など困難な問題を抱える人々を支援している登録団体へのインタビューや女性人材バンクやワーク・ライフ・バランス推進事業所など高岡市の男女平等・共同参画に向けた取り組みの紹介、高岡市で活躍している女性の生い立ちや功績の紹介、センター登録団体の紹介など、女性活躍推進やジェンダーバイアス等についての意識啓発となる記事を掲載した。情報誌は市公式SNSでの周知や市内公共施設、ミニ地区懇談会などに配布し、市民に広く周知することができた。

今後の課題

多くの情報が効果的に市民の皆さんに伝わるよう、今後も他市の情報誌を参考にしわかりやすい表現やレイアウト等に工夫する。内容についても本市の課題や取り組みを掲載するなど男女平等・共同参画を推進する情報誌を作成する。

3 高岡市男女平等推進プラン情報誌発行事業

・公募によって選ばれた市民編集員4名が、高岡市男女平等推進プランや高岡市に所縁のある女性の活躍等を特集した情報誌を作成した。

(内容:『生きやすい』ってどういうこと?～『人権』について考える～、高岡市の男女平等・共同参画に向けた取り組み、高岡で活躍している女性の生い立ちや功績の紹介等)

・市公式SNSでの周知やホームページへの掲載等により、本市の取り組みや市民・事業所・団体等の活躍を広く周知することで、市民の男女平等・共同参画や女性活躍への意識啓発を図った。

